

今こそ！笠間育ち⑨

安心、新鮮、おいしいを支える地元農業の紹介コーナー。食の安全が第一に求められ、農産物への関心もますます高まる今こそ、地元農家の実力発揮のとき！



◀佐々木秀夫さん【箱田】
(左)、埴悟さん・美代子
さん夫妻【安居】(右)

「より良いものと思うと、いちごの研究(勉強)には終わりが無い。実に赤い色が付くまでは緊張のしどおしだよ」と皆さん言います。収穫できるまでにかかる月日は1年以上。「でも、赤い実が付くと、その苦勞も吹っ飛ばよ」と話してくれました。



▲ミツバチが受粉のお手伝い

11月上旬に花が咲くと、ミツバチをハウスに放して受粉作業を手伝ってもらいます。受粉の仕方でも形にも影響が出るそうです。一粒一粒手にとって光に当てると、きらきら輝く宝石のよう。丹念に育てられた笠間の赤いダイヤをぜひ味わってみてください。



このコーナーで紹介された生産物については、本所農政課(内線525)にお問い合わせください。

みんな大好き 笠間のいちご

その甘さから果物に位置付けられることが多いですが、草本性の植物なので正確には野菜に分類され、バラ科に属します。真っ赤ないちごがのっているクリスマスケーキ。しかし冬にいちごはできません。では、なぜ食べられるかという、ビニールハウスで作っているからです。市全体の作付面積は4畝で、収穫量は年間107ト。笠間のいちごの出荷が始まるのは12月からで、5月ごろまで出回ります。

日に日に甘さを増す笠間のいちご▶

笠間市民憲章制定記念 オリジナルフレーム切手を販売

笠間市民憲章推進協議会では、平成19年1月1日に笠間市民憲章が制定されたことを記念して、オリジナルフレーム切手を作成しました。この切手は、市内の自然や施設、市の花・木・鳥のイラストなどを図柄とした50円のシール切手10枚が1セットになっています。この機会に、ぜひお買い求めください。

販売場所：笠間市役所市民活動課及び各支所生活課窓口

販売価格：1シート700円

発行部数：1,000シート

販売期間：売切れ次第終了とさせていただきます。

問合せ先：市民活動課(内線134)



人口と世帯数(常住人口11.1現在)

●人口	80,347人(-18人)
●男	39,316人(+12人)
●女	41,031人(-30人)
●世帯数	27,979世帯(+32世帯) (前月比)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。アドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

